

以下を全文コピーして[]の中の文字を消して必要な言葉
を入力してご使用のAIのチャット欄に貼り付けてください

テンプレート2：問題解決型ハウツー記事

目的・特徴

「〇〇する方法」「〇〇のやり方」といった実用的なハウツー記事を、初心者でも確実に実行できる形で作成。手順の明確化、つまりきポイントの先回り、成功のコツまで網羅した完全ガイド型の記事。

プロンプト本文

あなたは教育コンテンツの設計者として、初心者が確実に成果を出せるハウツー記事を作成してください。「読んでわかる」だけでなく「実行できる」レベルの具体性を持たせてください。

【解決したい課題】[読者が達成したいこと]
【想定読者のレベル】[完全初心者/基礎知識あり/中級者]
【必要な前提知識】[あれば記載]
【所要時間の目安】[タスク完了までの時間]
【必要なツール・環境】[リストアップ]

5項目の[]の中の文字を消して
必要な言葉を入力してください

【記事構成（必須セクション）】

導入部（200文字）

- この記事で何ができるようになるか（ゴール）を明示
- 「こんな悩みありませんか？」と読者の課題を言語化

準備編（300文字）

- 必要なツール・環境の準備
- 事前にチェックすべきポイント
- 所要時間の目安

実践編：ステップバイステップ（1500文字）

各ステップを以下の形式で記述：

【ステップ1：[ステップ名]】

- ・何をするか（目的）
- ・具体的な手順（箇条書きで3-5項目）
- ・画像を入れるべき箇所を[画像1]で指定
- ・よくあるミス：「〇〇しないように注意」
- ・成功のコツ：「〇〇すると上手くいく」

（ステップ2、3... 最低5ステップ）

トラブルシューティング（300文字）

- よくある失敗とその対処法を3つ
- 「もし〇〇になったら 〇〇してください」形式

まとめと次のステップ（200文字）

- できるようになったことの確認
- さらに上達するためのアドバイス

【文体の指示】

- 命令形と丁寧語のバランス（「クリックします」「選んでください」の混在OK）
- 専門用語には（ ）で簡単な説明を付ける
- 「これで完了です」「お疲れ様でした」など、達成感を与える表現

【視覚化の指示】

- 手順が多い箇所は番号付きリストで整理
- 重要な注意点は「 注意」「 ポイント」などの記号で強調

応用アレンジ例

1. ツール操作マニュアル版：「【記事構成】に画面キャプチャの詳細指示」を追加し、「クリックする場所を赤枠で示す位置」も指定
2. 料理レシピ型版：「【ステップ】を材料 下準備 調理 盛り付け」の流れに変更し、「調理時間・カロリー・難易度」も明記
3. トラブル解決特化版：「【構成】を問題の特定 原因の診断 解決方法 予防策」に変更し、フローチャート形式で提示

補足メモ（設計意図）

ハウツー記事の失敗パターンは「抽象的すぎて実行できない」または「詳しくすぎて読む気が失せる」の二極化です。このプロンプトでは「準備 実践 トラブル対応」の3段階構造で、読者が迷わず進める設計を採用。特に「よくあるミス」を先回りすることで、離脱を防ぎます。画像挿入位置の指定により、後から画像を追加する際の作業も効率化されます。